



AIサービス

簡単、便利な、みんなのAI



AI・機械学習の導入に向けて、
インソースがご支援いたします。

- AIをもっと身近に
- AI導入はステップを踏めば安くて早い
- 研修サービス
- コンサルティングサービス

AIをもっと身近に

エンジニアの人も、そうでない人も
AIが得意なこと・苦手なことを理解して、
経営力を強化する

Q そもそもAIって？

人間の活動を支援する
色々な機械・システム

「AI」という言葉は**パスワード**であり、**定義が曖昧**です。AIというと、コンピュータが人間のように学習し、自分で判断をして動くイメージがあるかもしれませんが、「スマート家電」や「エクセルのマクロ」なども現代社会ではAIと言われることがあります。
当社ではAIを比較的**広い概念**で捉え、「**人間の活動を支援する機械・システム**」と解釈しています。

Q AIの知識は現場担当者に不要？

現場の実務担当者にこそ、
AIを学んでいただきたい

AIを社内でも活用するにあたっては、IT担当者がAIを学ぶだけでは不十分で、現場で実際に仕事をしてきた**ベテランの方がAIを学ぶことこそが必要**となります。
AIは、困ったことを解決してくれる**魔法ではありません**。AI化を推進するためには、現場の実務担当者が、「何をAI化するのか」「そのために必要なデータはどれか」「AIが誤った判断をしていないか」など、「**現場の知識、経験、勘**」に基づいて判断をすることが必要不可欠です。

Q 高くて手が出せないのでは？

無料で利用できるAIでも
成果を出すことができる

お金の糸目をつけずに、最先端の技術を使う場合、AIの導入には、**莫大な金額**がかかるケースがあります。また、知識がないまま、外注した場合も同様です。
まずは、Microsoft社の「Microsoft Azure Machine Learning」のように、**無料で始められるAI**から、**自社内でできる範囲で試作**することで、無料の範囲でも、一定の成果を上げることが可能です。その上で、自社内ではできないレベルを外注することで、**コストに見合った成果**を期待することができます。

AI導入はステップを踏めば

安くて早い

AI導入の試行までを段階的にサポート

AIの導入は、社内の働き方改革、生産性向上につながり、会社に大きな利益をもたらします。しかし、実際の現場では「難しくよくわからない」、「コストがかかり過ぎる」などのイメージがあり、多くの企業でなかなか導入が進んでいません。
インソースでは、「そもそもAIを何に活用できるかの検討」から、「AIによるデータ分析の試行・導入」までを段階的にサポートさせていただくため、安心してお任せいただくことができます。

AI導入に向けた6つのステップ

- STEP 01 AIについての知識をつける
 - STEP 02 解決したい課題を設定する
 - STEP 03 データを収集する
 - STEP 04 データを整形する
 - STEP 05 AIを開発する
 - STEP 06 実務導入、システム組込
- 研修でサポート
- コンサルティングでサポート

研修 SEMINAR サービス

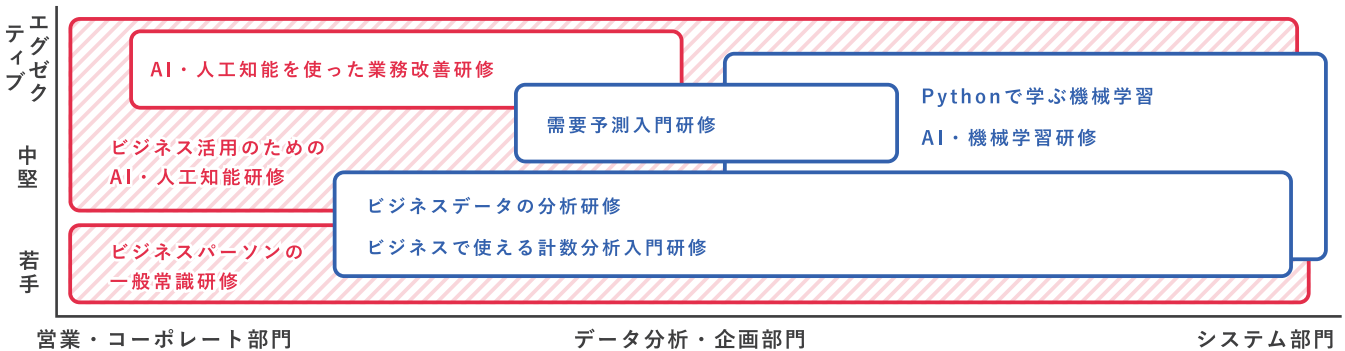
新卒、若手に向けた AI の基礎知識習得から、Python 言語を用いた発展的なものまで幅広いラインナップ

インソースでは AI のスタートアップから始められる一連の研修を開発しました。

活用編では、AI の導入に必要な「コスト」、「成果」、「精度」に関するバランスについて考えます。スキル・開発編では、AI の基礎となる統計知識やデータ分析のスキル習得、Python 言語などを用いたモデル構築の仕方など、基礎知識の習得から演習まで行います。リカレント編では、業務知識の豊富なベテラン・シニアの方々が組織でより一層活躍するためのスキルとして、AI の基本から活用に至るまでの一連の流れを演習を通して学んでいただけます。

活用編

AI を活用するには、特定の担当者だけではなく、若手から経営層まで組織全体で AI 知識をもつことが重要です。



スキル・開発編

AI 活用に必要データ分析とシステム開発のスキルを段階的に学ぶことができます。

■ ビジネス活用のための AI・人工知能研修

AI の基本をまずは知りたい方向け。簡易で廉価な AI ツールを知り、職場での活用方法を計画する

■ ビジネスパーソン的一般常識研修 ～会社の数字と経済、先端技術(AI)から世の中の動向を学ぶ

新人・若手向け。日常的に世の中の動向を注視していくために、AI を含めた一般常識を学ぶ

■ AI・人工知能を使った業務改善研修

リーダー職以上の方向け。AI の基本を知り、業務改善につなげる方法を具体的に考える

■ ビジネスで使える計数分析入門研修～統計手法を活用する

職種問わず、統計の基本を学びたい方向け。指標を選ぶ判断軸を知り、売上増加施策等ケーススタディに取り組む

■ ビジネスデータの分析研修 ～職場で活かせる統計の基礎とデータ活用法を学ぶ

職種問わず、データ分析を学びたい方向け。データ整理法を学び、「Excel」で実際に算出する

■ 需要予測入門研修～データの読み方から予測値の算出まで

データ分析担当者向け。社内のデータと社外のデータの両方を用いた需要予測の方法を学ぶ

■ AI・機械学習研修～回帰・分類・レコメンド編

機械学習の基礎を学び、廉価な AI ツール「Microsoft Azure Machine Learning」を用いて、予測、分類、レコメンドのモデルを構築する

■ Python で学ぶ機械学習 ～回帰分析とディープラーニング

プログラミング言語「Python」の機械学習ライブラリを学び、数値予測(回帰分析)や画像認識(ディープラーニング)を行う

■ Python で学ぶ機械学習 ～スクレイピングデータを予測に活用する

データ収集の基本から、プログラミング言語「Python」を用いて、社外データを収集(スクレイピング)し、予測する

AI(人工知能)研修ラインナップ

https://www.insource.co.jp/gyokai/ai_top.html



統計研修ラインナップ

https://www.insource.co.jp/kensyu/statistics_top.html



AI・機械学習導入支援サービス

<https://www.insource.co.jp/consulting/ai-machine-learning-business-support-program.html>



リカレント編

ベテラン・シニアの方々にこそ AI を活用できるようになっていただくため、現場で使える AI 活用スキルを体得していただけます。

■ AI・人工知能リカレント研修 ～ベテランの知識、経験活用編

「活用編」「スキル・開発編」を横断的に学び、ベテランの知識・経験を AI 活用に活かす



コンサルティング CONSULTING サービス

研修で培った知識やスキルを踏まえながら、思い描いたAI活用のアイデアを実現するためのサポートをいたします。

AIの導入をすることが決まったが、何から手を付ければ良いのか判断ができない

解決すべき課題の絞り込み



業務内容や、解決したい課題群の詳細ヒアリングをもとにした、対象の絞り込みや優先順位付けをご支援します。

※実務担当者数名にお集まりいただき、ワークショップ形式でヒアリングを行います。弊社コンサルタントがファシリテーターをつとめ、議論の発散と収束を行います。

人手や知識が足りないため、外部の力を借りないとAIの導入が進まない

解決手法の検討



実際のデータを使い、課題解決の手法やご提案、想定される障壁の洗い出し、実現可能なAIのレベル等の調査・アドバイスをします。

※お預かりするデータは、サンプル化したデータなど、お渡しいただくにあたって差支えない範囲で構いません。いただいた範囲で可能なソリューションを提供いたします。

自社主体でAI導入を進めたいが、部分的に外部からのサポートを受けたい

機械学習モデル開発支援



売上予測、顧客ニーズ予測、商品のレコメンドなど、作成したいサービスに合わせた機械学習モデルの構築支援をします。

※業務システムへの組み込みなどにつきましては、別費用で承ります。
※大量のデータに対して、傾向などをまとめてほしいなどの要望も承ります。

支援事例

ユーザー系IT企業A社の例 ～研修とコンサルティングを併用し、AI人材の育成と開発を実現

課題・ニーズ

サーバーの運営保守における、異常検知やリソース予測で多くのデータを扱っており、この分析にAIを使いたいが、何から手を付けて良いか分からない。
他部署でもAI導入により、業務改善ができそうな部署は多くあるが、手が付けられていない。まずは、自部署で少人数でAI開発の試行を成功させることにより、AIを社内の業務改善として活用する部署として、モデルケースになりたい。

実施内容

研修により知識を習得したうえで、実際のデータを使用してAIモデルの開発を試行

- ①手挙げ制の研修を実施 部門内のエンジニアが対象。AIの知識習得に加え、現場でのAI活用のアイデアを練る
- ②解決すべき課題の絞り込み 研修で出たアイデアをベースに、弊社コンサルタントがファシリテーターをつとめ、解決すべき課題の洗い出しと絞り込みを実施
- ③解決手法の検討 実データを参照しながら、弊社アドバイスの元、具体的な解決手法やアルゴリズムを検討
- ④モデル開発 実運用に向け、弊社コンサルタントによる一部サポートのうえ、部門内のエンジニアでモデル開発を試行

仕事をちょっと楽しくする
アイデアに出会えるサイト

Gambatte AI

AIの活用方法がわかる!

gambatte AI

検索



お問合せはこちら

0120-800-225

info_tokyo@insource.co.jp

インソースホームページ

インソース 検索

www.insource.co.jp



in source